

## 教職員課

No	研修講座名	対象		方法	時期	場所	指標(主な該当)		
							視点	ステージ	
1	教育事務職員新規採用研修会 <第1期>	小中義 高特	該	講義	4月1日	県教育センター	-	--	-
2	学校事務ネットワークシステム操作研修会	小中義 高特	該	講義 演習	4月23日	県教育センター	-	--	-
3	教育事務職員新規採用研修会 <第2期>	小中義 高特	該	講義 演習	6月下旬 (2日)	長崎県庁	-	--	-
4	事務の共同実施室長研修会	小中義	該	講義 演習等	7月8日	県教育センター	-	--	-
5	長崎県免許法認定講習	小中義 高特幼	該 希	講義 演習	8月上旬 8月下旬	長崎大学等	教 養 栄	H~J, O H~J E, K, L	全
6	教育事務職員新規採用研修会 <第3期>	小中義 高特	該	講義 演習等	9月下旬 (2日)	長崎県庁	-	--	-
7	教育事務職員2年目(ステップ) 研修会	小中義 高特	該	講義 演習等	10月下旬 (2日)	長崎県庁	-	--	-
8	学校事務職員自主研修	小中義 高特	該	講義 演習等	通年	未定	-	--	-

指標の欄は、本県が策定した4指標(教諭等、養護教諭、栄養教諭、校長等)に係る研修について記載した。

番 号	教職1	希望・該当	該当者	研修の種類	経年・職務研修
研修(講座)名	教育事務職員新規採用研修会<第1期>				
期 日	令和2年4月1日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対象・定員	公立小・中・義務教育学校及び県立学校新規採用事務職員等 33名				
目 的	新規採用等事務職員に対する研修で、仕事における基本的事項等についての研修を通して、教職員としての自覚と使命感を高揚させるとともに、着任後の職務遂行の円滑化を図る。				
内容 (予定)	講義 「教職員の心得とサービス」 「教育事務の概要(給与、旅費、福利厚生事務)」	主な 指標	視点		ステージ
			-	--	-
連携機関等					
講座担当	教職員課 職員・免許班				

番 号	教職2	希望・該当	該当者	研修の種類	職務研修
研修(講座)名	学校事務ネットワークシステム操作研修会				
期 日	令和2年4月23日(木)				
会 場	長崎県教育センター				
対象・定員	公立小・中・義務教育学校事務職員等				
目 的	給与、旅費及び謝金業務等についての基本的な事項の説明及び学校事務ネットワークシステムの操作研修を通して、業務が円滑に進められるよう徹底を図る。				
内容 (予定)	講義・演習 給与関係・旅費等関係業務説明 システム操作演習	主な 指標	視点		ステージ
			-	--	-
連携機関等					
講座担当	教職員課 職員・免許班 給与第2班				

番 号	教職3	希望・該当	該当者	研修の種類	経年・職務研修
研修(講座)名	教育事務職員新規採用研修会<第2期>				
期 日	令和2年6月下旬(2日)				
会 場	長崎県庁				
対象・定員	公立小・中・義務教育学校及び県立学校新規採用事務職員等 33名				
目 的	採用後2か月経過した事務職員に対する研修で、業務における基本的事項等についての研修を通して、職務遂行の円滑化を図る。				
内容 (予定)	講義・演習 「給与、旅費について」 「接遇」	主な 指標	視点		ステージ
			-	--	-
連携機関等					
講座担当	教職員課 職員・免許班				

番 号	教職4	希望・該当	該当者	研修の種類	職務研修
研修(講座)名	事務の共同実施室長研修会				
期 日	令和2年7月8日(水)				
会 場	長崎県教育センター				
対象・定員	新任共同実施室長(小・中・義)				
目 的	学校事務職員の共同実施室長に対する研修で、事務の共同実施を円滑に遂行するため、グループリーダーとしての組織運営力を高めるとともに、課題の共有や情報の交換を通して、事務の共同実施の充実を図る。				
内容 (予定)	コーチング研修 講話「学校の安全管理について」 ワークショップ	主な 指標	視点		ステージ
			-	--	-
連携機関等					
講座担当	教職員課 職員・免許班				

番 号	教職5	希望・該当	該当者・希望者	研修の種類	課題研修
研修(講座)名	長崎県免許法認定講習				
期 日	前期：8月上旬、後期：8月下旬				
会 場	長崎大学等				
対象・定員	<p>小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校、幼稚園、幼保連携型認定こども園の教諭及び養護教諭等で二種免許状を所有し、一種免許状取得に必要な単位を修得しようとする者</p> <p>小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校の教諭等で教員普通免許状を所有し、特別支援学校教諭二種免許状の取得を希望する者</p> <p>高等学校に勤務している実習助手</p> <p>小学校、中学校、義務教育学校、特別支援学校に勤務する学校栄養職員(栄養士)で栄養教諭免許状取得に必要な単位を修得しようとする者</p> <p>全講座の合計定員数・・・未定</p>				
目 的	教育職員免許法及び同法施行規則の規定に基づき、一種免許状又は二種免許状を取得するための必要な単位を修得させるとともに、現職教員の資質の向上を図る。				
内容 (予定)	(開講講座予定) 教育の基礎的理解に関する科目 道徳、総合的な学習の時間等の指導法(内容) 及び生徒指導、教育相談等に関する科目 (小・中・義・高・特・幼・栄養・共通) 前期...2講座 後期...2講座 養護に関する科目 前・後期(いずれか)...1講座 栄養に関する科目 前・後期(いずれか)...1講座 特別支援教育に関する科目 前・後期(いずれか)...6講座	主な 指標	視点		ステージ
			教 養 栄	H~J、O H~J E、K、L	全
連携機関等	長崎大学				
講座担当	教職員課 職員・免許班				

番 号	教職6	希望・該当	該当者	研修の種類	経年・職務研修
研修(講座)名	教育事務職員新規採用研修会<第3期>				
期 日	令和2年9月下旬(2日)				
会 場	長崎県庁				
対象・定員	公立小・中・義務教育学校及び県立学校新規採用事務職員等 33名				
目 的	採用後6か月経過した事務職員に対する研修で、業務における基本的事項等についての研修を通して、公務員としての自覚を促し、実務的応用能力の養成を図る。				
内 容 (予定)	講 話 講 義 演 習 意見交換	「サービス・規律について」 「教育委員会制度について」 「福利厚生について」 「給与、旅費について」	主な 指標	視 点	ス テ ージ
				-	--
連携機関等					
講座担当	教職員課 職員・免許班				

番 号	教職7	希望・該当	該当者	研修の種類	経年・職務研修
研修(講座)名	教育事務職員2年目(ステップ)研修会				
期 日	令和2年10月下旬(2日)				
会 場	長崎県庁				
対象・定員	公立小・中・義務教育学校及び県立学校事務職員(新規採用等2年目) 36名				
目 的	採用から2年目に当たる事務職員に対する研修で、サービス規律の確保や事務職員として必要な総合的知識についての研修を通して、実務的応用能力の養成を図る。				
内 容 (予定)	講 話 講 義 演 習	「サービス・規律について」 「人権・同和教育について」 「県の行財政改革について」 「福利厚生について」 「給与、旅費について」 「校種間等研修交流報告会」	主な 指標	視 点	ス テ ージ
				-	--
連携機関等					
講座担当	教職員課 職員・免許班				

番 号	教職8	希望・該当	該当者	研修の種類	経年・職務研修
研修(講座)名	学校事務職員自主研修				
期 日	令和2年4月~令和3年3月				
会 場	未定				
対象・定員	公立小・中・義務教育学校及び県立学校事務職員 (同一地区内のグループによる研修)				
目 的	学校事務職員が自主的に行う研修で、事務職員の地域グループによる研修を通して、自己啓発や事務職員としての自覚を促すとともに、資質の向上を図る。				
内 容 (予定)	研修内容の設定 ・事務職員の活性化、実務専門研修等 (テーマは自由) 研修報告書の提出 ・報告書の提出時期:2月中旬	主な 指標	視 点	ス テ ージ	
			-	--	-
連携機関等					
講座担当	教職員課 職員・免許班				